

V 心身の健康支援と性別に基づく暴力等への取組
V-I 生涯を通じた男女の健康と生活の支援

1 生涯にわたる健康の管理・保持・増進の支援

事業	平成23年度事業実施概要	担当課
みえの健康指標の策定	・地域の健康情報をわかりやすくまとめた「みえの健康指標」を策定し、健康づくり事業を進めるうえで重要な保健医療情報の有効活用を図った。	健康福祉部健康づくり課
健康づくりへの取組推進	・健康づくりを推進する市町、企業、団体等、多くの関係機関を訪問し、健康づくりの取組の働きかけを行った。また、健康づくり推進事業者公表制度を見直し、新たに「たばこの煙のない環境づくり推進事業者」及び「健康づくり推進事業者」登録制度を開始し、2社を登録するとともに、公表した。 [23年度登録先] 計2社	健康福祉部健康づくり課
地域での取組実施	・地域における保健医療の向上対策として、県において、分野別専門研修、事業別の研修等を行った。	健康福祉部健康づくり課
地域での取組実施	・地域の特性に応じた健康づくり活動を進める市町、企業、NPO等関連団体の取組を支援した。	健康福祉部健康づくり課
総合型地域スポーツクラブの育成支援	・総合型地域スポーツクラブの育成支援を実施した。 28市町 63クラブが設立 1市が設立準備委員会を設置	地域連携部スポーツ推進課
県立学校体育施設の一般開放	・諸事情により開放できない3校を除く県立学校において施設を一般に開放した。	教育委員会事務局保健体育課
みえスポーツフェスティバルの開催	・県民に幅広いスポーツ・レクリエーション活動を実践する場をつくり、スポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図るため、「みえスポーツフェスティバル」を開催した。 参加者数 27,817人	地域連携部スポーツ推進課

2 性と生殖に関する健康支援の充実

事業	平成23年度事業実施概要	担当課
助産師による健康相談の実施	・ 公立大学法人三重県立看護大学助産師による「女性のための健康相談」を、男女共同参画センター「フレンドみえ」において実施した。 相談件数 51件	環境生活部男女共同参画・NPO課
子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業	・ 各学校の計画に基づいて実施される生徒や保護者対象の性に関する学習会に講師（産婦人科医等）の派遣を行った。 実施数 35校	教育委員会事務局保健体育課
思春期健康支援	・ 各保健福祉事務所単位で学校等と協議のうえ事業を進め、心身の健康相談や健康教育を実施した。	健康福祉部子育て支援課
周産期医療体制の整備	・ 総合周産期母子医療センター1か所と、地域周産期母子医療センター4か所を中核に周産期医療体制を整備した。	健康福祉部地域医療推進課
不妊専門相談センター	・ 「不妊専門相談センター」において不妊に関する電話相談を実施した。 相談件数：193件	健康福祉部子育て支援課
不妊相談検討会	・ 不妊に関する各分野の代表で構成する「不妊相談検討会」において、不妊相談の効果的な実施及び今後のあり方について検討するとともに、関係諸機関とも協議を重ね円滑な連携に努めた。	健康福祉部子育て支援課
特定不妊治療費助成事業の実施	・ 特定不妊治療（体外受精・顕微授精）を受けた夫婦に対してその費用の一部を助成した。 助成件数：2,009件	健康福祉部子育て支援課
へき地等で勤務する医師および小児科、産婦人科などの医師確保	・ 三重県医師修学資金貸与制度の運用を通じて、小児科、産婦人科など医師不足が著しい診療科の医師およびへき地等で勤務する医師の確保に努めた。 新規修学資金貸与者 62人	健康福祉部地域医療推進課
看護職員の確保および定着促進	・ 看護学生に対する修学資金の貸与等により看護職員の確保に努めるとともに、院内保育所の設置支援、新卒看護職員研修会の開催など、看護職員の定着促進の取組を進めた。 看護師等修学資金貸与者 62人 新卒看護職員研修会の開催 6回 新卒助産師研修会の開催 5回	健康福祉部医療企画課

3 自立のための生活支援

事業	平成23年度事業実施概要	担当課
バリアフリー化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・建築技術者等を対象に、県民から住戸の改修の相談に応じるアドバイザーを養成するため、バリアフリー化や耐震化に関する研修会を1回開催し、102名の参加があった。 ・既設県営住宅のバリアフリー化のため、県営千里団地ほか3団地において48戸の高齢者仕様の住戸改善工事を行った。 	県土整備部住宅課
県有施設のバリアフリー化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・尾鷲庁舎について、バリアフリー対策工事を実施した（平成23年度完成）。伊勢庁舎についても、建替えに伴うバリアフリー対策工事を実施した（平成23年度完成）。 ・その他県有施設7施設について、バリアフリー対策改修工事を実施した。 	総務部管財課 県土整備部営繕課
県立学校施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の施設について、時代のニーズにあったバリアフリー化などの改修工事を行った。 エレベータ整備校数 3校 多機能トイレ整備校数 2校 	教育委員会事務局学校施設課
高齢者の雇用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターの機能充実にに向けた支援に取り組むとともに、関係機関と連携し、就職面接会を県内で6回開催（参加者678人）するなど、高齢者の雇用促進を図った。 	雇用経済部雇用対策課
障がい者の雇用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・三重労働局や（社）三重県雇用開発協会と連携して障がい者雇用に関する啓発を行うとともに、障がい者多数雇用企業等の物品等調達優遇制度のPR等及び普及啓発をはかり、障がい者の雇用促進を進めた。 優遇制度による発注件数（額） 608件 約3,321万円 	雇用経済部雇用対策課
障がい者に対する職業訓練の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の就職を促進するため、就業を目的とした職業訓練を委託実施し、職業訓練機会を提供した。（受講50名） ・身体障がい者を対象にOA事務等に関する職業訓練を実施し、就業を支援した。（受講10名） 	雇用経済部雇用対策課
家計管理等についての情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・金融広報委員会と共催し、家計管理等について、講演や講座等を38回実施した。 参加人数 延べ3,106人 	環境生活部交通安全・消費生活課
ホームページでの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・県のホームページにおいて高齢者福祉・介護保険に関する様々な情報を提供した。 	健康福祉部長寿介護課

事業	平成23年度事業実施概要	担当課
老人福祉施設等の整備	<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉施設等を整備した。 [主な整備数] 特別養護老人ホーム(地域密着型を含む) 15 施設 606 床 介護老人保健施設 1 施設 100 床 養護老人ホーム 1 施設 50 床 	健康福祉部長寿介護課
高齢者の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が健康で生きがいを持った生活をおくるため、ボランティア活動などの地域貢献活動を行う老人クラブおよび県・市町老人クラブ連合会の活動を支援した。 助成対象老人クラブ数 1,949か所 	健康福祉部長寿介護課
障がい者の環境改善支援	<ul style="list-style-type: none"> 在宅の重度障がい者(児)に対し、浴槽、特殊寝台などの日常生活用具の給付事業を実施する市町に補助を行った。 	健康福祉部障がい福祉課
介護者の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> 在宅の重症心身障がい児(者)の運動機能低下を予防し、介護者の負担軽減を図るための事業を、県立草の実りハビリテーションセンター、重症心身障害児(者)施設などで、国立療養所三重病院、国立療養所鈴鹿病院で実施した。 	健康福祉部障がい福祉課
在宅心身障がい児(者)支援	<ul style="list-style-type: none"> 在宅の心身障がい児(者)を支援するため、居宅介護、デイサービス、短期入所の経費を支給した市町に対し補助を行った。 	健康福祉部障がい福祉課
障がい者の就労支援	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の就労を支援すべく就労サポート事業等を実施した。 就労サポート事業 69人 県庁舎における職場実習事業 11人 就労支援講座 11人 障害者自立支援法に基づく就労移行支援事業所等を指定した。 就労移行支援事業所 3か所 就労継続支援A型事業所 13か所 就労継続支援B型事業所 43か所 	健康福祉部障がい福祉課
障がい児者の地域連携・自立支援	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校に職域開発支援員と就労支援エリアコンサルタントを、県教育委員会事務局特別支援教育室に就労支援総括コンサルタントと就労支援コンシェルジュをそれぞれ配置し、企業就労に向けた職場開拓や理解啓発を進めた。 	教育委員会事務局特別支援教育課
母子自立支援員の配置	<ul style="list-style-type: none"> 母子自立支援員を各福祉事務所に配置し、母子父子家庭及び寡婦等からの相談に応じ、自立に必要な支援を実施した。 	健康福祉部子育て支援課
資金の貸付	<ul style="list-style-type: none"> 母子家庭の母及び寡婦等に対し、経済的安定と生活意欲の助長をはかるとともに、扶養している児童の福祉を増進するため、資金の貸付を実施した。 貸付件数 617件 	健康福祉部子育て支援課

事業	平成23年度事業実施概要	担当課
家庭生活支援員の派遣	<ul style="list-style-type: none"> 三重県母子寡婦福祉連合会に委託し、修学等自立促進に必要な事由、疾病等の事由により一時的に生活援助、保育等のサービスが必要、又生活環境の激変により日常生活を営むのに支障が生じている一人親家庭等に家庭生活支援員の派遣を実施した。 派遣件数 69件（日数 201日） 	健康福祉部子育て支援課
児童養護施設入所児童等への相談援助	<ul style="list-style-type: none"> 児童養護施設入所児童に対し、児童相談所と施設が協議しながら自立支援の視点に立った指導の充実を図った。 児童養護施設、母子生活支援施設等に心理療法職員を配置し、入所児童等の心のケアを行った。 「ひとり親家庭等自立促進計画」に基づいて、母子・父子家庭に対する相談支援体制、医療費の助成などの経済的支援策、養育費の確保策等の総合的な生活支援を推進し、ひとり親家庭等の自立を支援した。 	健康福祉部子育て支援課
ひきこもる若者の自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ひきこもりの予防や長期化の防止に向け、専門相談や家族教室の実施、関係機関職員の研修会を開催した。また、関係機関支援ネットワークの構築に取り組んだ。 	健康福祉部健康づくり課
県営住宅の優先募集	<ul style="list-style-type: none"> 県営住宅の入居抽選にあたって、母子、高齢者世帯等について優先的取扱いを行うことにより、生活の安定のための支援を行い、平成23年度は21戸の優先募集を行った。 	県土整備部住宅課
多文化共生社会実現への取組	<ul style="list-style-type: none"> 多言語（7言語）による外国人相談窓口の開設や法律などの相談の実施（6回）、医療通訳ボランティア研修の開催（のべ8回）、災害時の外国人住民支援のためのサポーター研修の開催（2回）に加え、経済状況の悪化に伴い、深刻な問題を抱える外国人住民を支援するため、雇用創出基金を活用して、就業のための日本語研修（27回）や外国人住民向けの専門相談会（29回）、多言語（ポルトガル語、スペイン語、英語）ホームページで生活・就業等の情報の提供（114件）を行った。 多文化共生社会の実現には、多様な主体間でコミュニケーションがとれることが必須であることから、日本語支援ボランティア活動を行う方を対象とした研修（延べ8回）を開催した。 	環境生活部多文化共生課